

ガラスびん品種別出荷動向(平成26年)

単位:「数量・重量」⇒「千本・トン」

日本ガラスびん協会

年 月	内訳	薬	ドリンク			化粧	食料・調味料			牛乳	酒類							飲料	合計
			小壺D	飲料D	ドリンク計		食料	調味料	食調計		一升びん	清酒中小	焼酎	ビール	ウイスキー	他洋雑酒	酒類計		
26年 1月	数量	24,166	103,435	69,118	172,553	3,976	57,273	56,909	114,182	5,740	4,328	30,889	5,928	4,338	4,822	14,071	64,376	26,414	411,407
	重量	2,536	10,186	9,854	20,040	352	10,462	9,357	19,819	937	4,132	8,878	2,573	1,558	2,316	4,577	24,034	6,112	73,830
2月	数量	23,638	115,900	53,417	169,317	5,153	63,512	73,769	137,281	4,355	4,689	35,932	7,583	3,639	5,810	16,397	74,050	43,683	457,477
	重量	2,489	11,964	7,589	19,553	407	11,369	12,112	23,481	695	4,473	9,659	3,156	1,244	2,909	5,276	26,717	9,842	83,184
3月	数量	24,266	163,695	68,438	232,133	4,812	78,591	83,379	161,970	5,102	6,619	44,397	9,772	8,069	5,828	18,514	93,199	57,722	579,204
	重量	2,518	16,368	9,767	26,135	353	14,300	14,087	28,387	874	6,308	12,387	4,212	3,026	2,902	6,073	34,908	13,259	106,434
4月	数量																		
	重量																		
5月	数量																		
	重量																		
6月	数量																		
	重量																		
7月	数量																		
	重量																		
8月	数量																		
	重量																		
9月	数量																		
	重量																		
10月	数量																		
	重量																		
11月	数量																		
	重量																		
12月	数量																		
	重量																		
26年累計	数量	72,070	383,030	190,973	574,003	13,941	199,376	214,057	413,433	15,197	15,636	111,218	23,283	16,046	16,460	48,982	231,625	127,819	1,448,088
	重量	7,543	38,518	27,210	65,728	1,112	36,131	35,556	71,687	2,506	14,913	30,924	9,941	5,828	8,127	15,926	85,659	29,213	263,448
26年累計 前年比	数量	97.6%	100.2%	103.4%	101.3%	85.8%	106.1%	102.6%	104.3%	94.3%	107.0%	105.8%	107.8%	109.1%	103.6%	102.7%	105.5%	117.6%	103.6%
	重量	100.8%	101.7%	103.0%	102.3%	74.0%	106.1%	105.5%	105.8%	92.9%	107.1%	109.2%	106.4%	103.2%	108.6%	103.6%	106.9%	115.0%	105.7%

※ 正会員 6社のみデータです

＜平成26年第一四半期の出荷状況について＞

- ・消費増税前の駆け込み需要の影響もあり、2014年第一四半期の出荷重量は前年同四半期対比105.7%と伸長いたしました。
- ・品種別でも多くの品種が前年を上回っており、中でも食料びんや調味料びんなどの日用品向けや、酒類びんの大半が好調に推移しました。
- ・第二四半期において駆け込み需要の反動減が見込まれますが、今のところ年間の見通しとしては前年並みを見込んでいます。